

## 第37回 日刊自動車新聞 用品大賞 2024 選定結果発表

グランプリはマルカサービスの「MTW (マルカ・テイラード・ホイール) シリーズ」に決定

株式会社日刊自動車新聞社（社長：花井真紀子／本社：東京都港区）は5日、「第37回 日刊自動車新聞 用品大賞 2024」のグランプリと準グランプリおよび、各部門賞を決定した。

グランプリはマルカサービス株式会社の「MTW (マルカ・テイラード・ホイール) シリーズ」、準グランプリはアルプスアルパイン株式会社／アルパインマーケティング株式会社の「BIG X 11 UPGRADE for 30ALPHARD&VELLFIRE」を選出した。

今回の用品大賞は、エクステリアやエレクトロニクス、メンテナンスなど、幅広いジャンルのアイテムがノミネートされた。また、シリーズの販売から節目を迎える企業もあり、自動車業界にとって大きな転換期となりそうだ。

表彰はグランプリ、準グランプリのほか、17部門と特別賞の合計23社。表彰式は7月19日（金）に都内のホテルで開催する。

「日刊自動車新聞 用品大賞」は1987年のスタート以来、自動車ユーザーに多彩で充実したカーライフを提案するとともに、自動車用品の販売促進と業界発展に寄与することを目的として選定し、今年で37回目を迎えた。

選定対象は、2023年4月から2024年6月の期間に発表・発売し、注目を集めた各ジャンルのカー用品。カー用品販売店の協力のもと実施したアンケート調査の結果も参考に各賞を決定した。選定にあたっては社内に「日刊自動車新聞用品大賞 2024 選定委員会」を設置。販売数量だけでなく、商品開発のアイデアや話題性、業界貢献度、社会状況なども鑑み、総合的に評価した。

日刊自動車新聞 用品大賞 2024 は、本紙紙面のほか、弊社電子版（<https://www.netdenjd.com/>）公式 X（旧 Twitter）（[@nikkanjidosha](https://twitter.com/nikkanjidosha)）、公式 Instagram（[nikkanjidoshashimbun](https://www.instagram.com/nikkanjidoshashimbun)）でも発表する。

### 【用品大賞についてのお問い合わせ先】

日刊自動車新聞社 用品大賞実行委員会

<広報担当> 茅根・友田

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-10-11 芝大門センタービル 3階

TEL : 03-5777-2621 / Email : jigyou@njd.jp

## グランプリ・準グランプリ・部門・特別賞 選定結果

グ ラ ン プ リ	マルカサービス株式会社 「MTW (マルカ・テイラード・ホイール) シリーズ」
準 グ ラ ン プ リ	アルプスアルパイン株式会社/アルパインマーケティング株式会社 「BIG X 11 UPGRADE f o r 30ALPHARD&VELLFIRE」
タ イ ヤ 部 門	日本グッドイヤー株式会社 「イーグル エフワン アシメトリック シックス」
タ イ ヤ 部 門	住友ゴム工業株式会社 「SPORT MAXX RS」
ホ イ ール 部 門	株式会社ワーク 「SCHWERT BRUNNEN」
カーナビゲーション部門	パイオニア株式会社 「楽NAVI 25th」
バ ッ テ リ ー 部 門	株式会社ジーエス・ユアサバッテリー 「『ECO.R ENJ』シリーズ」
ランプ・バルブ部門	株式会社カーメイト 「GIGA『LEDヘッド&フォグバルブS8』シリーズ」
カスタマイズ部門	株式会社エンドレスアドバンス 「メイクバンブラバー (MBR)」
カスタマイズ部門	エムケーカシヤマ株式会社 「Winma X『40周年限定 特別仕様キャリパーキット』」
洗 車 部 門	株式会社ソフト99コーポレーション 「洗車ギアシリーズ『AL AUNEN』」
コーティング部門	有限会社イフ 「『ACOAT』シリーズ」
コーティング部門	株式会社プロスタッフ 「『レインモンスター』シリーズ」
ケ ミ カ ル 部 門	メテオAPAC株式会社 「超浸透防錆潤滑剤『WD-40®』『WD-40®スペシャリスト™』」
カーディテイルング部門	スリーエムジャパン株式会社 「3M™ Wrap Film Series 2080 High Gloss」
機 能 用 品 部 門	ブリッド株式会社 「ERGOSTER」

輸 入 車 部 門

星光産業株式会社

「AZUTO『ラングラー専用ウインカーエクステンション』」

二 輪 車 用 品 部 門

株式会社エーモン

「パープルセーバー モト」

ア イ デ ア 部 門

藤壺技研工業株式会社

「SNOWKEL (スノーケル)」

ア ウ ト ド ア 部 門

セルスター工業株式会社

「C5Cシリーズ『リン酸鉄リチウムイオンジャンプスターターLJP-9600』」

防 災 用 品 部 門

株式会社TCL

「小型消火具『ファイヤーショーカスティック』」

ロ ン グ セ ラ ー 部 門

BBSジャパン株式会社

「鍛造ホイール『LM』」

特 別 賞

株式会社トムス

「創業 50 周年記念」

**グ ラ ン プ リ**

マルカサービス株式会社  
「MTW (マルカ・テイラード・ホイール) シリーズ」



電気自動車 (EV) をはじめとした次世代モビリティ専用のホイールブランド「MTW (マルカ・テイラード・ホイール)」に比亞迪 (BYD) と日産「アリア」専用の新製品を追加した。リム幅を狭め軽量化したほか、インナーリムの厚みを工夫して静音性を高めるなど、EVの特性に合わせた設計とした。「東京オートサロン2024」でも披露し、大きな注目を集めている。MTWは2022年に立ち上げた。これまでのラインアップは、テスラ「モデル3」や「モデルY」に対応する計3種。静音性や空力性能に加え、スタイリッシュなデザインが話題を呼び、順調に売り上げを伸ばしている。今後の市場展開を見据え、次世代モビ

リティの新たなニーズをとらえた製品として評価した。

**準 グ ラ ン プ リ**

アルプスアルパイン株式会社/アルパインマーケティング株式会社  
「BIG X 11 UPGRADE for 30ALPHARD&VELLFIRE」

特筆すべきは、現行モデルではないトヨタ自動車の上級ミニバン「アルファード/ヴェルファイア (30系)」専用にあえて開発した点だ。多くのユーザーが愛用している車両に対し、最新技術を提供することで、車両の価値を維持しながら、さらに利便性を高めている。ユーザーの多様なニーズに応えると同時に、車種専用のカスタマイズによる高いフィット感と使いやすさを実現。市販用ナビとの交換が難しいとされる純正ディスプレイオーディオ車にも対応することで、ユーザーのカーナビの選択肢を広げ、販売増につなげている。



**タイヤ部門**

日本グッドイヤー株式会社  
「イーグル エフワン アシメトリック シックス」



アシメトリックシックスハイパフォーマンスカーに求められる運動性能、快適性、安全性を高次元でバランスしながらも、従来品を凌ぐドライ性能を実現したウルトラハイパフォーマンススポーツタイヤ。環境を意識した低燃費性能や耐摩耗性を向上させているだけではなく、モータースポーツで培った技術を惜しげもなく注ぎ込み、高次元の走行性能も実現している。また、他社がEV専用タイヤをラインナップする中で、市場動向を考えながらあえて専用にしていないが、電気自動車に求められる「グリップ・ブレーキ性能」、「静粛性能」、「転がり抵抗性能」も兼ね備えることで、様々なタイプ車種、ユーザーに対応している。

**タイヤ部門**

住友ゴム工業株式会社  
「SPORT MAXX RS」

ダンロップブランドから、新たなプレミアムカー向けフラッグシップタイヤを6月に発売した。高い旋回性能とグリップ力を兼ね備え、一般道からサーキット走行まで、あらゆる路面で車両のパフォーマンスを引き出す。ウエットグリップ性能では、最高等級の「a」を達成した。サイド部のブランド名および商品名には、独自のデザイン技術「ナノブラック」を採用し意匠性も高めている。全26サイズを展開する。



**ホイール部門**

株式会社ワーク  
「SCHWERT BRUNNEN」



ストレートスポークの間にメッシュが共存するデザインを採用した2ピース铸造ホイール。今年1月に発売した。ディスクの表面加工を施さないことで得られる極限のシャープさと、幾重にも連なるメッシュデザインの曲線美が特徴だ。リムアレンジのほか、ディスクカラーやセンターキャップも多彩で、車両カスタマイズの多様化するニーズにも対応する。メインターゲットはセダンやミニバンで、足元の存在感を最大限に際立たせてくれる。

**カーナビゲーション部門**

パイオニア株式会社  
「楽NAVI 25th」



カロツェリアブランド「楽ナビ」が、1998年に発売されてから昨年25周年を迎えた。「高性能で誰でもカンタンに使えるカーナビ」をコンセプトに、ドライブに関わるさまざまな価値を提供してきた。今年6月に発売したモデルではオンライン機能をさらに強化。車内Wi-Fiスポットの停車時利用時間拡大や1年間の無償使用权を付与することで、利便性をより高めた。さらに、使いやすさを追求したインターフェースと多彩な機能により、多くのドライバーに安心と快適さを提供している点を高く評価した。

**バッテリー部門**

株式会社ジーエス・ユアサバッテリー  
「『ECO.R ENJ』シリーズ」

バッテリー充電時、水の電気分解で発生する水素と酸素を触媒デバイスにより再結合し、水滴となってバッテリー液に戻る世界初の技術「GRテック液栓」を採用。電解液の減少を従来品と比べ90%低減したことで電解液の補水を減らすなどメンテナンス効率を高め、ENJシリーズ史上最高の長寿命を実現した。EN規格バッテリーは後部座席下やラゲッジスペース下などメンテナンスがしづらい使用環境が多いが、特許技術による二重蓋構造で優れたメンテナンスフリー性能を発揮し、ユーザーの負担軽減にもつなげている点も評価した。



**ランプ・バルブ部門**

株式会社カーメイト  
「GIGA『LEDヘッド&フォグバルブS8』シリーズ」



自動車用ライトブランド「GIGA（ギガ）」にLEDヘッド&フォグバルブの新フラッグシップモデル「ギガLEDヘッド&フォグバルブS8」シリーズが追加された。これまで視認性の向上などを追求してきたがH4タイプの配光は路面手前側を十分に照射できないことが課題だった。そこでS8はH4バルブ上側にLEDチップを1つ追加し、従来品に比べて路面手前側の照射範囲を広げること成功。手前から遠方まで明るく照射することが実現できた。走行安全性を高めるとともに、依然として多いLEDバルブへの交換ニーズにも応えた点を評価した。

**カスタマイズ部門**

株式会社エンドレスアドバンス  
「メイクバン普拉バー (MBR)」

「メイクバン普拉バー」は、エンドレスが提供するサスペンションの衝撃吸収性を高める高性能パーツ。特殊なゴム素材を用いており、その独自の弾性特性により、ばね定数に幅広く対応する。さまざまな走行条件下で安定したハンドリングと快適な乗り心地を実現。車両の荷重変化にも柔軟に対応し、トラクション性能を向上させる設計が特徴だ。その独自の設計により、車両の荷重や走行条件に応じて最適なハンドリングとトラクション性能を実現できる点を高く評価した。



**カスタマイズ部門**

エムケーカシヤマ株式会社  
「Winma X 『40周年限定 特別仕様キャリパーキット』」



エムケーカシヤマのWinma X (ウィンマックス) が初の完全自社開発で提供する新キャリパーキット。硬質アルマイトを採用し、耐久性と軽量化を実現した。新規設計による高精度なパーツを採用し、ブレーキパットの性能を最大限に引き出す。特に、ウィンマックスブランド40周年を記念した限定モデルである点が希少性を高め、カスタム愛好家から絶大な支持を受ける。ディテールへのこだわりと細部にまでこだわり抜いた品質を高く評価した。

**洗車部門**

株式会社ソフト99コーポレーション  
「洗車ギアシリーズ『ALAUNEN』」

「ワクワクするような洗車体験の提供」がコンセプトの洗車用品シリーズ。第1弾として、3アイテムを3月に発売した。「アワテクシャンプー」は、泡立ちの良さや素早い水切れにより、スピーディーで高い洗浄力を発揮する。「ヤワラカイザー洗浄用クロス」は、高い保水性能で低摩擦の洗浄を実現。高密度に配した極細繊維が汚れをかき出す。「ヤワラカイザー吸水用クロス」には、高密度のマイクロファイバーを採用。約1リットルの水を一度に吸水でき、洗車後の拭き取り時間を短縮する。



**コーティング部門**

有限会社イフ  
『ACOAT』シリーズ



イフが販売を手掛ける「Aコート」シリーズが自動車用品業界で注目を集めている。中でも、親水ガラスコーティング剤「Aコートワン」は、ガラス成分の含有量が99.9%と非常に高く、高い施工品質を実現する技術で特許を取得している。このほか、ガラス用撥水剤「グラハス」や香料入りのシャンプーなど多彩なラインナップをそろえ、大手用品小売店を中心に販売網を拡大中。場所を選ばず、初心者でも簡単に施工できる点を評価した。

**コーティング部門**

株式会社プロスタッフ  
『レインモンスター』シリーズ

自動車ガラス用の撥水コーティング剤シリーズ。塗り込み施工タイプ「レインモンスタースプラッシュ」「同ストロング」などをラインアップしている。販売開始以降、耐久性や施工のしやすさなどが評価され知名度と売上を伸ばし、ヒット商品へと成長した。今春には撥水効果を高める下地処理アイテム「同リセット」もシリーズに追加。ラインアップを拡充し、高機能性を求めるユーザーニーズに応える。店頭で目に留まりやすいポップな商品デザインも魅力の1つ。



**ケミカル部門**

メテオAPAC株式会社  
「超浸透防錆潤滑剤『WD-40®』『WD-40®スペシャリスト™』」



メテオAPACが日本総代理店として販売する「WD-40」は防錆・潤滑・洗浄において卓越した品質を誇る。整備のプロフェッショナルの間で広まり、ジェット旅客機のエンジン整備、F1のメカニックなど、さまざまなシーンで活用されている。特に、2024年からは国内で未発売だった「WD-40 スペシャリスト」の取扱いも開始し、用途に応じた選択肢がさらに広がった。その信頼性と多用途性の高さを評価した。

**カーディテイルング部門**

スリーエムジャパン株式会社

「3M™ Wrap Film Series 2080 High Gloss」



カーラッピングは、塗装をすることなく、好みの色に車を変化させることができ、剥すことで、元に戻せる点が特徴で高級車を中心に需要が増加している。また、新車の塗装を飛び石などから守り、日光による色褪せも防ぐため、愛車の資産価値を守る方法のひとつでもある。ハイグロス、シリーズ 2080 の特徴である柔軟性や再剥離性はそのままに、粘着剤の最適化及びPETライナーの採用等によって、鏡のような非常に滑らかで美しい光沢感実現。昨年9月の発売以来、多くのユーザーから愛されている。

**機能用品部門**

ブリッド株式会社

「ERGOSTER」

「エルゴスター」は、長時間の運転でも快適に過ごせるよう設計されたセミバケットシート。フラットな座面形状で優れた乗降性を保ちつつ、面で体を支えることで、横揺れや衝撃を分散し、ドライバーの疲労を軽減してくれる。また、ホールド性やコンパクト性といった点でバランスが良く、ユーザーからの評価が非常に高い。快適性と実用性を兼ね備えたエルゴスターは、多くのドライバーにとって理想的な選択肢となるはずだ。



**輸入車部門**

星光産業株式会社

「AZUTO『ラングラー専用ウインカーエクステンション』」



一般的なクルマよりも遠い位置にあるジープ・ラングラーのウインカーレバーを約 25 ミリメートル延長することで指のかかりづらさを解消したジープ・ラングラーとジープ・グラディエーター専用の「ウインカーエクステンション(MHG-044)」。ドライバーが運転中に意識することなく操作ができるようにし、走行中の安全性を高めた。また、延長したことでウインカーレバー操作時の重さが約 20%軽減され、操作性の向上や疲労軽減にもつなげた。純正に近い仕上がりが好評

で、米国でも好調なセールスを続けていることなども評価した。

**二輪車用品部門**

株式会社エーモン  
「パープルセーバー モト」

昨年 10 月に発売した二輪車用の停止表示灯。高速道路で緊急停車した際、車体に取り付けることで後続車に存在を伝えることができる。道路交通法施行規則で定められた三角表示灯の基準を満たしている。自動車・二輪車向けに発売した「パープルセーバー」を二輪車専用に設計を見直して開発した。従来品よりも小型化しながら、夜間約 800 メートル、昼間約 300 メートルと同等の視認性を確保。シリコンベルト採用で、ミラーに簡単に装着できる。



**アイデア部門**

藤壺技研工業株式会社  
「SNOWKEL (スノーケル)」



積雪による一酸化炭素中毒を予防する「スノーケル」は、安全性を重視する消費者から非常に高い評価を得ている。選定理由には、その実用性が挙げられる。積雪時にマフラーの出口が塞がれることで発生する一酸化炭素中毒事故は、特に冬季に頻発しており、そのリスクを大幅に軽減する。現在は軽自動車用のみの発売だが、今後は対応車種を拡大する予定。さらに多くのユーザーがこの安全機能を楽しむようになるだろう。

**アウトドア部門**

セルスター工業株式会社  
「C5Cシリーズ『リン酸鉄リチウムイオンジャンプスターターLJP-9600』」



急なバッテリー上がりでも 3000 cc までのガソリン車と 2000 cc までのディーゼル車のエンジンを始動させることが可能なジャンプスターターに、モバイル給電に便利な USB 端子やハンズフリー通話に便利なブルートゥーススピーカーを装備。夜間、暗所での作業や緊急時にも使える LED ライト (SOS 点滅機能付) も装備し、アウトドアユースにも応える。バッテリーにリン酸鉄リチウムイオンを採用することで発火の危険がない安全性の高さを担保したことなどが評価された。

**防災用品部門**

株式会社TCL  
「小型消火具『ファイヤーショーカスティック』」

小型・軽量の消火具。車載用途だけでなく、自動車整備工場でも発生しうる車両火災を想定した防災用品となっている。ディーラーや整備事業者の防災・減災能力を高める常備品として提案する。特徴は大半の初期消火に対応できる点にある。消火剤には粉末ではなく、微細なカリウム粒子と窒素、水蒸気を用いる。人体や環境に無害な上、一般の消火器では残留する粉末による二次被害も防止できることも利点の1つ。



**ロングセラー部門**

BBSジャパン株式会社  
「鍛造ホイール『LM』」



鍛造アルミニウム製でありながら軽量であり、その耐久性とパフォーマンスの高さが長年にわたり愛されてきた。モータースポーツからの技術を応用したデザインは、高速走行時の安定性を向上させるだけでなく、車両の外観にも洗練されたスポーティーさを与える。30年の間に多くの改良が加えられ、その進化と共にユーザーのニーズに応え続けている。革新的な技術とデザインが市場で長期間にわたり評価され、多くのユーザーから支持されている。

**特別賞**

株式会社トムス  
「創業 50 周年記念」

創業から 50 周年の節目を迎えた自動車業界のリーディングカンパニー「トムス」。トヨタ車向けのアフターパーツの開発・販売において、その革新性と品質の高さで業界を牽引してきた。特に、モータースポーツにおける活躍は顕著で、同社の製品は多くのレーシングチームに支持されている。その長年にわたる功績をたたえ、今年度の「特別賞」とした。同社の存在は、自動車文化の進化とともに、常にその先端にあり続けている。

